事務事業調書(通常評	一個事業 事後	評価)							
事務事業名	成人名	S 種健康相談事	業				開始年度 平	成26年度		
担当課	健康福	晶祉部 健康增	進課		担当者	高	根幸江			
■事業の執行計	画【計	·画(Plan)】			,					
	政策	02	福祉の充実と	安心の社	会保障					
総合計画体系	施策	04	健康・予防・	医療体制	の充実と健康	づくり				
	基本導	事業 01	生活習慣の改	対善						
事業の目的	心身σ	健康に関する	個別の相談に応じ	必要な指導	尊及び助言を4	テい、個々の個	建康管理に資す	ける		
争未の日的	ことを目的とする。									
事業の概要	■ ***の概要 健康や栄養、こころの相談等を実施し、保健師、管理栄養士、臨床心理士等の専門職が指導									
		カ言を行う。								
■事業実施結果	【実施	i (Do)								
		年度	5年度		6年	F度	7년	丰度		
事業費の推移	実績/当初予算 実績				実績		当初			
		総事業費	370		3	09	3	58		
■前年度の事業	■前年度の事業分析【評価(Check)】									
	指標	指標名称		単位	5年度	6年度	7年度	8年度		
	区分	381	赤 1 2 1小	辛匹	実績	実績	計画	計画		
指標の推移	成果		(40歳未満)の保健	人	347	499	500	500		
1日1示り71年19	从木	指導数		^	047	400	300	300		
	成果	こころの健康相	※の李昕老数	組	11	111	12	12		
	*****			-1-	• •		12	12		
	評句)多少は達		を成できず				
達成度の			いらの健康の意識							
評価と説明	説明		問題の相談が多く		「ンタルヘルス	、講座を実施し	た。若い世代	から高齢者ま		
			せ代の参加があっ							
見直し余地	判员		こ見直し可能 (●余地はあ	<u>るがまだ時間</u>	<u> 『が必要 ○</u> 分	<u> </u>			
	<u> </u>	(Action)]	- 11: 12: 1 - 1 - 1 - 1 - 1							
事業の方向性	〇見直		状どおり継続	<u> 〇廃止・</u>						
資源方向性	予!	算額 〇拡大	:●現状 ○縮小		業務量	□□────────────────────────────────────	●現状 〇縮小	\		

			評価)						
事務事業名	生活習	冒慣病予防事業	E			事業開	開始年度 平	成24年度	
担当課	健康福	福祉部 健康增	9進課		担当者	高	根幸江		
■事業の執行計	画【計	画(Plan)】			,	·			
	政策	02	福祉の充実と	≥安心の社	会保障				
総合計画体系	施策	04	健康・予防・	・医療体制	の充実と健康	づくり			
	基本事	第 01	生活習慣の改	女善					
古米の口が	健康に	関する正しい	知識の普及啓発を	図り、自	らの健康は自っ	らが守るという	5認識と自覚る	宇高	
事業の目的	め、健	康の保持増進	を資する。						
中米の揺曲	広報等を活用し健康に関する正しい知識の普及啓発を実施するとともに個々が取り組める身								
事業の概要		の推進を図る	0						
■事業実施結果	【実施	(Do)							
		年度	5年度		6年	F度	74	7年度 当初 166	
事業費の推移	実績/当初予算 実績				実績		当初		
		総事業費	172		1	152 166			
■前年度の事業分析【評価(Check)】									
	指標	+6+	漂名称	単位	5年度	6年度	7年度	8年度	
	区分	1日1	宗石你	単位	実績	実績	計画	計画	
指標の推移	成果	日常生活の中で	身体活動を実施して	%	51. 2	45. 6	45	45	
1日1宗 リカエイタ	八木	いない人の割合	の減少	70	J1. Z	40. 0	40	40	
	成果	運動を実施して	いない人の割合の減	%	60. 3	60. 7	60	58	
		少		, •	• • • •		00	30	
	評価		既ね達成した			を成できず			
達成度の		生活習慣網	第予防講座やとち	ぎSC健康請	拝座では自宅で	出来る運動な	ど、ウォーキ	·ング以外の運	
評価と説明	説明	動についる	ても周知すること	が出来た。					
見直し余地	判定	○数年内	に見直し可能	●余地はあ	<u>るがまだ時間</u>	『が必要 ○分	<u>除地なし</u>		
		Action)]							
事業の方向性			見状どおり継続	〇廃止・			·		
資源方向性	予算	算額 〇拡大	、●現状 ○縮小		業務量	○拡大	現状 〇縮小	١	

事務事業調書(通常評	価事業 事後	評価)							
事務事業名	さくら	健康マイル事	業			事業開	始年度	和 3年度		
担当課	健康福	祉部 健康增	進課		担当者	高	根幸江			
■事業の執行計	画【計									
	政策	02	福祉の充実と	安心の社	会保障					
総合計画体系	施策	04			の充実と健康	づくり				
4.0 H H I H I I I I	基本事	業 01	生活習慣の改							
Alle 2.2		健康づくりの取組みに対しインセンティブ(報奨)を提供することにより、健康的な生活習								
事業の目的	慣を定着させ、市民の健康寿命の延伸と医療費削減を目的とする									
	対象者の健康づく 川の取組み対し インセンティブを提供することで、行動亦変を実現させる									
事業の概要	1,134,0	の庭塚ンくア		· [-] , 1 .		- C C (1) 3// 2		. 🔞		
■事業実施結果	【実施	(Do) I								
一子水火池机水		年度	5年度		6年	度	7年	- 度		
事業費の推移	実績/当初予算 実績				実績		当初			
ず木貝の近沙		総事業費	天順 758		1/					
総事業費 758 140 15,843 ■ 前年度の事業分析【評価(Check)】										
二的十人以子不	指標				5年度	6年度	7年度	8年度		
	区分	指标	票名称	単位	実績	実績	計画	計画		
		健康的 # 光光	 慣を継続している人							
指標の推移		健康的な主心自 数(インセンテ		人	3, 353	460	1000	1, 500		
		<u> </u>	1 2 13 5 947							
	評価		概ね達成した (_ ●多少は達	成した ○海	成できず				
達成度の	計画						へぶけ 伊 ちょ	5.4. 江羽牌士		
	= 400		施としたため、参							
評価と説明	説明	振り巡りに	目標をたて実践す	ることかじ	ごさに。少致計	アフリは、ア	ノリの不具合	で利用できな		
	생산		この手法を検討し			14:V = 02	> 11b ≠> 1			
見直し余地	判定		こ見直し可能 (ノ宗地はめ	るかまに時间	か必要の第	き地なし			
	7 I	Action)]	3 1 1 2 4 5 1 1 4 W 4 +	O = 1 - 1	5 7					
事業の方向性	●見直		現状どおり継続	〇廃止・			11111111111111111111111111111111111111			
資源方向性	予算	早額 ●拡大	:〇現状 〇縮小		業務量)現状 〇縮小			

事務事業調書(通常評価	事業 事後	(評価)							
事務事業名	健康マイ	′ル事業(国	国保対象)			事業開	始年度 令	·和 3年度		
担当課	市民生活	部 市民語	果 果		担当者	f 長	嶋 かお里			
■事業の執行計	画【計画	(Plan)								
	政策	02	福祉の充実と	安心の社	会保障					
総合計画体系	施策	04	健康・予防・	医療体制	の充実と健康	づくり				
1.5 [11 [11] 11	基本事業		生活習慣の改							
+ 414 0 17 44	健康づく	までくりの取組みに対し、インセンティブ (報奨) を提供することにより、健康的な生活								
事業の目的		習慣を定着させ、市民の健康寿命の延伸と医療費削減を目的とする。								
		対象者の健康づくりの取組みに対しインセンティブを提供することで、行動変容を実現す								
事業の概要	る。	ILIA - ()	03-1X1111071-1-1-1	,		J = C (1) A		,		
■事業実施結果		Do)]								
	í	年度	5年度		6年	度	7:	年度		
事業費の推移	実績/	当初予算	実績		実	績	<u> </u>	当初		
	総事	事業費	0			28	317			
■前年度の事業分析【評価(Check)】										
	指標	+6-	插 夕	光上	5年度	6年度	7年度	8年度		
	区分	相	保石外	甲位	実績	実績	計画	計画		
比価の批ね	☆ 田 健	康的な生活習	慣を継続している人		(実施な	177	200	200		
指標の推移	八未 数			_ ^	L)	177	200	300		
	評価	●達成、	概ね達成した ()多少は達	成した 〇達	成できず		-		
達成度の		スポーツ	〒の開発したFUN⊣	-WALKアプ	リを使用した「	ウォーキング、	生活改善30	日チャレンジ		
	説明									
	1,7077									
見直し余地	判定	●数年内	に見直し可能()余地はあ	るがまだ時間	が必要 〇名	※地なし			
	改善(Ac									
事業の方向性	┃●見直し	,継続 〇ヨ	見状どおり継続	〇廃止・	元了					
	区分 成果 類 評価 説明 料定 改善(Ac	康的な生活習 ●達成、 スポーツ」 を行い、 ●数年内 tion)	概ね達成した (すの開発したFUN+ 目標値200名に対し に見直し可能 (-WALKアプ ン実績は177 O余地はあ	実績 (実施な し) 成した 〇遠 リを使用した「 /名だった。	実績 177 成できず フォーキング、	計画 200	計画 300		

	通常評価		:評価)							
事務事業名	糖尿病重	症化予防事	業			事業開	始年度 令	和元年度		
担当課	市民生活	部 市民語	2		担当者	長	嶋のお里			
■事業の執行計		(Plan)			•	· ·				
	政策	02	福祉の充実と	安心の社	会保障					
総合計画体系	施策	04	健康・予防・	医療体制	の充実と健康	ざくり				
	基本事業	基本事業 01 生活習慣の改善								
事業の目的	医療費の抑制									
事業の概要		尿病重症化	予防事業プログラ	5ムに沿っ ⁻	て行う事業					
■事業実施結果	【実施(Do)]								
	全	丰度	5年度		6至	F度		年度		
事業費の推移	実績/:	当初予算	実績		実	注 績	<u>1</u>	当初		
		事業費	205		3	80	1,	736		
■前年度の事業		価 (Check)]							
	指標	ti:	票名称	単位	5年度	6年度	7年度	8年度		
	区分	181	宗1717	辛匹	実績	実績	計画	計画		
指標の推移	保	健指導実施者	粉	人	2	4	10	10		
10124071019	IZI,				_		10	1.0		
	評価	〇達成、	既ね達成した ()多少は達	成した ●達	を 成できず		Į.		
達成度の			の目標10人に対し		.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,					
評価と説明	説明	10 120 1 /2		22436.24						
11 IM C 170 71	150 73									
見直し余地	判定	〇数年内	こ見直し可能 (●余地はあ	るがまだ時間	別が必要 ○分	≷地なし			
■将来方向性【	改善(Ac	tion)]								
事業の方向性	〇見直し	ん継続 ● 明	!状どおり継続	〇廃止・	完了					
資源方向性	予算客			-	業務量	○拡大●	現状 〇縮小	`		

事務事業調書(評価)							
事務事業名	高齢者	保健介護一位	的実施事業			事業開	始年度 令	3和 2年度		
担当課	健康福	証証部 健康增	進課		担当者	高	根幸江			
■事業の執行計	画【計	画(Plan)】								
	政策	02	福祉の充実と							
総合計画体系	施策	04			の充実と健康	づくり				
	基本事	事業 01	生活習慣の改	坟善						
事業の目的	地域の	健康課題の分	析や対象者を把握	屋し、生活	習慣病対策なる	ヹ高齢者保健事	業と介護予	防事		
	未で一体的に夫他									
事業の概要	地域の	健康課題の分	析や対象者を把握	醒し、生活	習慣病対策など	ヹ高齢者保健事	業と介護予	防事		
•		·体的に実施								
■事業実施結果	【実施	(Do)								
		年度	5年度		•	度	7	年度		
事業費の推移	実終	漬/当初予算	実績		実績		当初			
		総事業費	6, 573		12,	163	12, 570			
■前年度の事業	年度の事業分析【評価(Check)】									
	指標	指	票名称	単位	5年度	6年度	7年度	8年度		
	区分	181	ホロが	+12	実績	実績	計画	計画		
指標の推移	活動	実施取組圏域数		圏域	3	5	7	7		
コロコホマノコエイタ	70 30	久.尼久.和固.《		<u> </u>	0	0	′	,		
	成果	健康状態不明者	 #π	人	96	94	94	94		
	,,,,,,					· .	<u> </u>	Ů.		
\ 	評価)多少は達		成できず				
達成度の			出基準に該当した							
評価と説明	説明		F明者については	地域包括支	援センターや	厅内関係課と	連携をしなた	いら状況を確認		
	del et	した。		A 111.7 1. 4	7 18-1 18-1-18	118 N T O O	S I II. des I			
見直し余地	判定		こ見直し可能	一宗地はめ	るかまた時間]か必要 O 🥱	<u>≷地なし</u>			
	<u> </u>	Action)	ヨルト しきょう ローシャクキ	<u> </u>	コフ					
事業の方向性			<u>₹状どおり継続</u> :●現状 〇縮小	〇廃止・	元了 業務量	●拡大 C	現状 〇縮/	I.		
資源方向性										

事務事業調書(通常評	価事業 事後	:評価)							
事務事業名	まちな	か保健室事業				事業開	始年度 令	和 5年度		
担当課	健康福	証証部 健康增	進課		担当者	f 高	根幸江			
■事業の執行計	画【計	画(Plan)】				<u> </u>				
	政策	02	福祉の充実と	と安心の社	会保障					
総合計画体系	施策	04	健康・予防・	 医療体制 	の充実と健康	づくり				
	基本事	第 01	生活習慣のご	女善						
古世の口も	乳幼児	礼幼児から高齢者までの課題を抱える方が身近な場所で専門職に相談し日常生活を安心して								
事業の目的	送ることができるように運営実施する。									
古米の畑田	健康に係る正しい知識の普及お上び利田考からの相談に対し適切が支援									
事業の概要										
■事業実施結果	【実施	(Do)								
		年度	5年度		6年	度	7至	F度		
事業費の推移	実績/当初予算 実績				実績		当初			
		総事業費	1, 211		2, 8	28	2, 2	210		
■前年度の事業分析【評価(Check)】										
	指標	+6-	票名称	単位	5年度	6年度	7年度	8年度		
	区分	1日1	示句例	中位	実績	実績	計画	計画		
指標の推移		まちなか保健室	への本京字粉	人	362	459	465	465		
担保の推修		よりなが休健主	への木主有数	^	302	409	405	400		
		講座実施数			11	13	12	12		
							12	12		
	評価	i ●達成、	既ね達成した (○多少は達	成した 〇達	成できず				
達成度の		乳児から高	高齢者まで健康相	談や体重測	『定等で来室が	ある。新たな	来室者を取り	込むために、		
評価と説明	説明	▋ ┃ラジオ体技	燥やひなめぐり等	のイベント	・にも参加し周	知した。				
見直し余地	判定	○数年内	こ見直し可能	●余地はあ	るがまだ時間	が必要 〇分	除地なし			
■将来方向性【		Action)]								
事業の方向性			!状どおり継続	〇廃止・						
資源方向性	予算	算額 〇拡大	:●現状 ○縮小	١	業務量	○拡大	現状 〇縮小	`		

事務事業調書(通常評価	価事業 事後	評価)							
事務事業名	各種が	ん検診事業				事業開	始年度 平	成26年度		
担当課	健康福	祉部 健康增	進課		担当者	高	根幸江			
■事業の執行計	画【計画	画(Plan)】								
	政策	02	福祉の充実と							
総合計画体系	施策	04	健康・予防・			づくり				
		基本事業								
事業の目的	がん検	診を受診する	ことで、がんの早	期発見・与	早期治療につれ	なげ、がんによ	くる死亡者の流	咸少		
争未の日的	につなげる。									
車業の振声	厚生労働	働省のがん検	診の指針に基づき	、各種がん	ん検診(胃・肌	市・大腸・子宮	3・乳・前立肌	腺)		
事業の概要	を実施	する。								
■事業実施結果	【実施	(Do)								
		年度	5年度		6年	度	7:	年度		
事業費の推移	実績/当初予算 実績				実績		当初			
	糸	総事業費	57, 998		65,	443	76,	896		
■前年度の事業分析【評価(Check)】										
	指標	+6+	票名称	単位	5年度	6年度	7年度	8年度		
	区分	1日1	示句例	中位	実績	実績	計画	計画		
指標の推移	成果	がん検診精密検	査の受診率(胃+肺	%	81. 6	85	90	90		
担保の推修	八 未	+大腸+子宮+	乳、前々年度)	%0	01.0	00	90	90		
	評価	〇達成、	既ね達成した	多少は達	成した 〇遺	重成できず しょうしょう	•			
達成度の		精密検者を	・受診者に通知を	することで	、精密検者受	診への行動に	つながる方か	(多くいた。		
評価と説明	説明									
見直し余地	判定	〇数年内	こ見直し可能 (全地はあ	るがまだ時間	が必要 〇分	除地なし			
■将来方向性【	改善(A	Action)]								
事業の方向性	〇見直	し継続 ●明	現状どおり継続!	〇廃止・	完了					
資源方向性	予算	「額 O拡大	:●現状 ○縮小		業務量	○拡大 ●	現状 〇縮小	١		

1 100 1 VIVINI 1	通常評価	事業 事後	評価)							
事務事業名	人間ドッ	ク補助事業				事業開	始年度 平	成26年度		
担当課	市民生活	部 市民語	R.		担当者	長	嶋のお里			
■事業の執行計	画【計画	(Plan)								
	政策	02	福祉の充実と	宝安心の社	会保障					
総合計画体系	施策	04	健康・予防・	・医療体制	の充実と健康	づくり				
	基本事業	基本事業 02 病気の早期発見・早期治療の推進								
事業の目的	佐佐の日期祭月に上は佐藤豊切割太図る									
事業の概要		ク・脳ドッ	クを受診した30歳	長以上の国(呆被保険者に2	0,000円の補助	かを行う。			
■事業実施結果	【実施(Do)								
	ź	丰度	5年度		6年	度		F 度		
事業費の推移	実績/	当初予算	実績		実	績	当初			
		事業費	6, 560		7, 1	00	8, (000		
■前年度の事業分析【評価(Check)】										
	指標	t⊑:	漂名称	単位	5年度	6年度	7年度	8年度		
	区分	打 目1	宗石你	丰位	実績	実績	計画	計画		
指標の推移	活動人	間ドック・脳	ドック補助件数	件	328	355	400	400		
	評価	〇達成、	既ね達成した	●多少は達	成した 〇遺	成できず	,			
達成度の			の目標400人に対							
	説明									
評価と説明	説明									
		〇数年内	- 目	つ全地けた	ろがまだ時間	引が必要 ▲4	≥++1+ + ↑			
見直し余地	判定		に見直し可能 (O余地はあ	るがまだ時間	引が必要 ●糸	除地なし			
見直し余地 ■将来方向性【	判定 改善(Ac	tion)]				別が必要 ●分	≷地なし			
見直し余地	判定	tion)】 レ継続 ●理	に見直し可能 (現状どおり継続 、●現状 〇縮小	〇廃止・			・ 地なし			

事務事業調書(通常評	価事業 事後	評価)							
事務事業名	健康診	査事業				事業開	開始年度 平	成26年度		
担当課	健康福	証証 健康增	進課		担当者	高	根幸江			
■事業の執行計						,				
	政策	02	福祉の充実と	宝安心の社	会保障					
総合計画体系	施策	04	健康・予防・	医療体制	の充実と健康	づくり				
	基本事	基本事業 02 病気の早期発見・早期治療の推進								
事業の目的	生活習	慣病予防のた	め、正しい知識 <i>σ</i>			発見に努める。				
事業の概要	る。		診、骨粗しょう症	Ē検診、胃	がんリスク検討	诊など幅広く 優	建康診査を実施	色す		
■事業実施結果	【実施	(Do)								
		年度	5年度		6年	F度		年度		
事業費の推移	実績/当初予算 実績				実績		当初			
		総事業費	13, 357		15,	838	17,	719		
■前年度の事業	業分析【評価(Check)】									
	指標	1 년:	漂名称	単位	5年度	6年度	7年度	8年度		
	区分	1日1	宗石怀	丰四	実績	実績	計画	計画		
指標の推移	成果	ヤング健診受診	者数	人	385	542	550	550		
	成果	歯周疾患検診受		人	228	354	360	360		
	評価	ī ●達成、	既ね達成した (つ多少は達	成した 〇遺	重成できず しょうしょう		•		
達成度の		集団健診	予約方法にWEB予約	りを実施。	レディースデ・	イや託児のある	る日を設けた。	ことで受診し		
評価と説明	説明	りつける	训づくりを行った	ため受診者	が増えた。					
見直し余地	判定	〇数年内	に見直し可能 (●余地はあ	るがまだ時間	が必要 〇分	戻地なし			
■将来方向性【	改善(Action)]								
事業の方向性	〇見直	[し継続 ●理	見状どおり継続	〇廃止・	完了					
資源方向性	予算		、〇現状 〇縮小		業務量	●拡大()現状 〇縮小	١		

事務事業調書(評価)							
事務事業名	後期高	ᇑ者健診事業	美費			事業開	始年度 平	-成20年度		
担当課	市民生	活部 市民談	R		担当者	網!	野 徳之			
■事業の執行計										
	政策	02	福祉の充実と	と安心の社	会保障					
総合計画体系	施策	04	健康・予防・	• 医療体制	の充実と健康	づくり				
	基本事	業 02	病気の早期剤	そ見・早期	治療の推進					
古世の口も	生活習	慣病の早期発	見により、後期高			を図り、生活 <i>0</i>)質を確保し、	、安		
事業の目的	心で安定した生活の向上に資する。									
古米の押再	保健センターでの集団健診、指定医療機関での人間ドック及び市内医療機関での個別健診の									
事業の概要			ら歯科健診(76・							
■事業実施結果	【実施	(Do)								
	年度 5年度					度	7:	質を確保し、安 での個別健診の 7年度 当初 29,686 7年度 8年度 計画 計画 0 30		
事業費の推移	実績/当初予算 実績				実績		当初			
	i	総事業費	12, 397		21, (21, 089 29, 686				
■前年度の事業分析【評価(Check)】										
	指標	+6+	票名称	単位	5年度	6年度				
	区分	担	宗	中世	実績	実績	計画	計画		
指標の推移	成果	受診率(市町村	報告受診率)	%	30. 41	34. 69	30	30		
	成果	歯科健診受診率 率)	(市町村報告受診	%	0	11. 51	10	10		
	評価		概ね達成した (3多少は達	成した 〇達	成できず				
達成度の				30%に対し		.,,				
評価と説明	説明									
	1,50)		和6年度目標値	10%に対し	11.51%					
見直し余地	判定				るがまだ時間	が必要 〇名	※地なし			
■将来方向性【		Action)]								
事業の方向性			現状どおり継続	〇廃止・	完了					
資源方向性			、〇現状 〇縮小	,	業務量	●拡大()現状 〇縮小	١		

	通常評価		評価)						
事務事業名	特定健康	診査等事業	費			事業開	始年度 平	成20年度	
担当課	市民生活	部 市民調	₹		担当者	長	嶋 かお里		
■事業の執行計	画【計画	(Plan)							
	政策	02	福祉の充実と	安心の社	会保障				
総合計画体系	施策	04			の充実と健康	づくり			
10 11 11 11	基本事業	€ 02	病気の早期発						
事業の目的		定健康診査により生活習慣病 (メタボリック症候群) の抑制を図る。							
事業の概要	40歳以上	の者に対し	て特定健康診査及	なび特定保値	建指導を実施す	する。			
■事業実施結果	【実施(Do)							
	ŕ	年度	5年度		6年	F度	7年度 当初 46,376 7年度 8年度 計画 計画		
事業費の推移	実績/当初予算 実績				実績		当初		
	総马	事業費	21, 380		33,				
■前年度の事業分析【評価(Check)】									
	指標	+15.4	西夕 环	光上	5年度	6年度	7年度	8年度	
	区分	拍	票名称	単位	実績	実績	計画	計画	
指標の推移	成果 受	診率		%	46. 4	50. 4	60	60	
	評価	□○達成、柞	既ね達成した	●多少は達	成した 〇遺	を成できず			
達成度の		目標値が高	高く、達成するの	は難しい状	況である。				
評価と説明	説明								
見直し余地	判定	〇数年内(こ見直し可能	●余地はあ	るがまだ時間	が必要 〇名	会地なし		
■将来方向性【		tion)]							
事業の方向性	○見直し	継続 ● 明	現状どおり継続!	〇廃止・	完了				
資源方向性	予算客				業務量	○拡大●	現状 〇縮小	\	

	通常評価	事業 事後	評価)							
事務事業名	┃受診行動適正化指導事業					事業開	始年度 令	和 3年度		
担当課	市民生活	部市民調	Ę.		担当者	長	嶋 かお里			
■事業の執行計										
	政策	02	福祉の充実と	安心の社	会保障					
総合計画体系	施策	04	健康・予防・	・医療体制	体制の充実と健康づくり					
	基本事業	02	病気の早期剤	そ見・早期	治療の推進					
事業の目的	重複・頻	回受診者、	重複服薬者数の源	域少						
事業の概要	象者を特	から医療機 定し指導す	関への過度な受診 る。	诊が確認で∶	きる対象者、る	または重複して	服薬している	る対		
■事業実施結果	【実施(Do)								
	左	F 度	5年度		6年	F度	7年度			
事業費の推移	実績/	実績/当初予算 実績			実	注 績	길	á初		
		事業費	429		103		1	55		
■前年度の事業	分析【評·	価 (Check)]							
	指標	指標名称		単位	5年度	6年度	7年度	8年度		
	区分			辛匹	実績	実績	計画	計画		
指標の推移	保	健指導実施者	数	人	11	8	10	10		
	評価	●達成、	既ね達成した (○多少は達	成した 〇遺	を成できず	•	,		
達成度の		目標値10人	しに対し実績は8人			2人) だった。				
評価と説明	説明		後の対象者の服薬							
	1,000									
見直し余地	判定	●数年内(こ見直し可能 (O余地はあ	るがまだ時間	別が必要 ○分	除地なし			
■将来方向性【	改善(Ac	tion)]								
まポッナウル	○見直し	.継続 ● 3	状どおり継続	〇廃止・	定了					
事業の方向性	一尺円し	・小性小児 😈 🥹								

事務事業調書(通常評	·価事業 事後	評価)						
事務事業名	がんほ	者医療用ウィ	ッグ等購入費助	成事業		事業開	始年度	令和 4年度	
担当課	健康福	福祉部 健康增	進課		担当者	高	根幸江		
■事業の執行計									
	政策								
総合計画体系	施策	04	健康・予防・	医療体制	の充実と健康	づくり			
10 4 1 4 1 1 1 1 1	基本事	業 02	病気の早期発						
事業の目的	がん治 る	療を受けなが	ら社会生活を送る			業及び療養生活	舌の質の向_	上を図	
事業の概要			の変化をカバーす	るための[医療用ウイック	ブ・乳房補整具	を購入する	る費用	
		『を助成							
■事業実施結果	【実施	(Do)							
	年度 5年					度		7年度	
事業費の推移	実績	実績/当初予算 実績			実	績	当初		
		総事業費	656		5	36		700	
■前年度の事業	<u>分析【</u>	評価 (Check)							
	指標	標 指標名称		単位	5年度	6年度	7年度	8年度	
	区分	7111	担保石协		実績	実績	計画	計画	
指標の推移	成果	医療用ウイッグ	申請者数	人	23	17	20	20	
	成果	乳房補整具申請		人	1	5	5	5	
	評価	ī ●達成、	既ね達成した (○多少は達	成した 〇월	成できず		·	
達成度の		ホームペー	-ジや医療機関か	らの説明で	き申請に来る方	が多かった。			
評価と説明	説明	引き続き周	周知に努める。						
見直し余地	判定		<u> こ見直し可能 (</u>	<u>)余地はあ</u>	<u>るがまだ時間</u>	が必要 ●分	<u>除地なし</u>		
		Action)]							
事業の方向性			<u>状どおり継続</u>	<u> 〇廃止・</u>					
資源方向性	予算	算額 〇拡大	:●現状 ○縮小		業務量	: │○拡大 ●	●現状 〇縮	引	

1 100 1 VIVE 1 V	通常評価	事業 事後	評価)					
事務事業名	早期介入	、保健事業				事業開	始年度 令	·和 6年度
担当課	市民生活	部 市民調	2		担当者	長	嶋 かお里	
■事業の執行計	画【計画	(Plan)			•	•		
	政策	02	福祉の充実と	≤安心の社	会保障			
総合計画体系	施策	04	健康・予防・	・医療体制	の充実と健康	づくり		
	基本事業	02	病気の早期剤	そ見・早期	治療の推進			
古米の口が	19歳~39	歳の被保険	者に対し基本健認			5習慣病の早期	月発見、重症(七予
事業の目的	防を図り	、生活習慣	改善を促し、医療	景費の削減	を図る。			
古米の畑田	19歳~39	歳までの国	保被保険者に対し	/て基本健認	诊を実施する。			
事業の概要								
■事業実施結果	【実施(Do)]						
	ź	丰度	5年度		6年	度	74	年度
事業費の推移	実績/:	当初予算	実績		実	績	<u> </u>	当初
	総马	事業費	0		1, 4	64	5,	141
■前年度の事業	分析【評	価 (Check)]					
	指標	指標		単位	5年度	6年度	7年度	8年度
	区分	181	指標名称		実績	実績	計画	計画
七海の批牧	成果 受			%		17. 81	25	25
指標の推移	八米 文	受診率		%		17.01	20	20
	評価	●達成、	既ね達成した (○多少は達	成した 〇達	成できず	•	•
達成度の		令和6年度	の目標25.0%に対	対し実績17.	81%			
評価と説明	説明							
見直し余地	判定	〇数年内	こ見直し可能 (●余地はあ	るがまだ時間	が必要 〇分	除地なし	
■将来方向性【	改善(Ac	tion)]						
事業の方向性	〇見直し	、継続 ● 雰	現状どおり継続!	〇廃止・	 完了			
資源方向性	予算客		: ●現状 〇縮小		業務量	○拡大 ●	現状 〇縮小	١

事務事業調書(通常評	価事業 事後	(評価)						
事務事業名	地域自	1殺対策強化事	業			事業開	開始年度 平	成22年度	
担当課	健康福	福祉部 福祉部	₹		担当者	前	田真紀		
■事業の執行計	画【計	画(Plan)】			·				
	政策	02	福祉の充実と						
総合計画体系	施策	04		防・医療体制の充実と健康づくり					
	基本事		心の健康づく						
事業の目的			まれることのない	↑社会」の領	実現を目指して	て、自殺対策を	と総合的に推進	進し	
争未の日町			<u>とを目的とする。</u>						
事業の概要	自殺対	策の普及啓発	活動として、市民	そを対象と	した講演や啓発	発用品の配布を	と実施する。		
•									
■事業実施結果	【実施	(Do)							
		年度	5年度		•	度		丰度	
事業費の推移	実績/当初予算		実績			績		á初	
		総事業費	515		4	10	5	517	
■前年度の事業		評価 (Check)]						
	指標名称		三夕 称	単位	5年度	6年度	7年度	8年度	
	区分	1日1末12177		+12	実績	実績	計画	計画	
指標の推移	活動	自殺者数		人	7	7	6	6	
1日1次~21円19	70 30	14X 1 XX		^	,	,	٥	Ů	
	活動	ゲートキーパー	養成研修受講者数	,	312	430	500	500	
	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,			, ,	• • •		000	000	
	評価)多少は達		成できず			
達成度の			-パー養成研修や						
評価と説明	説明	は横ばい	ことどまっている	。内訳は、	総数/人のうる	550代から60代	もの中高年層が	が4人でありそ	
			対応が課題である					る。	
見直し余地	判定		に見直し可能 (ノ余地はあ	るがまだ時間	か必要 〇分	き地なし		
	<u> </u>	Action)]	7.15 15.45 (1.6W.6±	0 = 1	5 ->				
事業の方向性			現状どおり継続	〇廃止・					
資源方向性	予算	算額 ●拡大	:〇現状 〇縮小		業務量)現状 〇縮小	\	

1 100 1 VIVE 1	通常評価		:評価)					
事務事業名	新型感染症対策事業					事業開	開始年度 平	^正 成26年度
担当課	健康福祉	L部 健康增	進課		担当者	小	堀 梨絵	
■事業の執行計	画【計画							
	政策	02	福祉の充実と					
総合計画体系	施策	04	健康・予防・			づくり		
	基本事業		感染症予防效					
事業の目的	新型イン	·フルエンザ	等の発生に備えす	ī民を感染/	から守る。			
事業の概要	蓄する。	·フルエンザ [·]	等の発生に備え、	対策に必要	要な防護服や原	感染防止用マス	くク等を購入	し備
■事業実施結果	【実施(Do)						
	ź	年度	5年度		6年	度	7年度	
事業費の推移	実績/当初予算 実績				美	.績	<u> </u>	当初
		事業費	895		339			619
■前年度の事業	分析【評	価 (Check)						
	指標	1 54	画夕 称	単位	5年度	6年度	7年度	8年度
	区分	指標名称		- 単位	実績	実績	計画	計画
指標の推移	活動防	護服備蓄数		セット	738	664	600	600
	評価	■達成、	既ね達成した ()多少は達	成した 〇道	成できず	,	-
達成度の			数を確保してい				用を図り、剣	fしい物品を購
評価と説明	説明	入した。			.,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	. 175 HH 1 1 7 7 3 7 H	/C L / \	100 135 HA C XII
11 m C 100-01	μ,υ,,,	1,10,20						
見直し余地	判定	〇数年内	こ見直し可能 (O余地はあ	るがまだ時間	が必要 ●糸	除地なし	
■将来方向性【	改善(Ac	tion)]						
事業の方向性		→継続 ● 現	状どおり継続	〇廃止・ 3	 完了			
資源方向性	予算額				業務量	○拡大●	現状 〇縮小	١

事務事業調書(評価)								
事務事業名	任意予	防接種事業				事業開	始年度 平月	成29年度			
担当課	健康福	福祉部 健康增	進課		担当者	小力	屈 梨絵				
■事業の執行計											
	政策	02	福祉の充実と								
総合計画体系	施策	04			の充実と健康	健康づくり					
	基本事	第業 04	感染症予防菌	対策の充実							
事業の目的		種法に基づく			受けられる予防	接種と、定期	接種の期間外	·[:			
争未の日的			費用を助成し、り								
事業の概要	子ども	のインフルエ	ンザ、おたふくか	ヽぜ、帯状タ	包疹などにつし	ヽてそれぞれ定	めた金額を助	成			
	する。										
■事業実施結果	【実施	(Do)									
		年度 5年度			6年			年度			
事業費の推移	実紀	実績/当初予算 実績			実	績		当初			
		総事業費	18, 424		16, 0	15	22, 8	300			
■前年度の事業		評価 (Check)									
	指標	指標名称		単位	5年度	6年度	7年度	8年度			
	区分	181	1日1宗 12 1小		実績	実績	計画	計画			
指標の推移	成果	子どものインフルエンザ接種者数		人	3, 832	3, 702	4, 000	4, 000			
コロコホマノコエイタ	/A/A			^	0, 002	0, 702	4, 000	4, 000			
				L							
	評価		既ね達成した		成した 〇達	成できず					
達成度の			重者数が減少した	0							
評価と説明	説明	1									
見直し余地	判定		<u> こ見直し可能 (</u>	<u>) 余地はあ</u>	<u>るがまだ時間</u>	が必要 ●弁	<u><地なし</u>				
		Action)]									
事業の方向性			<u>状どおり継続</u>	<u>○廃止・</u>							
資源方向性	予算	算額 〇拡大	:●現状 ○縮小	ı	業務量	○拡大 ●	現状 〇縮小				

事務事業調書(通常評	価事業 事後	評価)							
事務事業名	公的症	院等支援事業	ŧ			事業開	始年度 平月	成27年度		
担当課	健康福	証証 健康增	進課		担当者	藤	支 民雄			
■事業の執行計					•	•				
	政策	02	福祉の充実と	と安心の社	会保障					
総合計画体系	施策	04	健康・予防・	• 医療体制	の充実と健康	づくり				
	基本事	業 05	地域医療体制	訓の整備						
古世の口め			地域医療の充実を							
事業の目的										
古米の畑市	救急医	療などの不採	算医療における機	幾能維持を国	図ることが多力	な困難を極め	る中で、当該	医		
事業の概要			に対し、地域医療							
■事業実施結果	【実施	(Do)								
	年度 5年月				6年	度	7年	度		
事業費の推移	実終	実績/当初予算 実績			実	績				
		総事業費	13, 000	13, 000		000	18, (000		
■前年度の事業	分析【	評価 (Check)]							
	指標	標点指標名称		単位	5年度	6年度	7年度	8年度		
	区分	担任	宗石仦	単位	実績	実績	計画	計画		
七冊の批抄	成果	救急患者の受け	7 to 7T at 1 *h	ı	0 000	2, 256	1, 900	1, 900		
指標の推移	八 未	秋忌思有の文リ	人れ進へ入致	人	2, 223	2, 230	1, 900	1, 900		
	評価	評価 ●達成、概ね達成した ○多少は達成した ○達成できず								
達成度の		救急医療(D確保等を目的と	しているた	:め、対象病院	の救急患者受	入れ延べ数を	指標とした。		
評価と説明	説明	対象病院の	D救急患者受入れ	延べ数は、	継続して増加	しており、救	急医療の受入	れ体制が維持		
		されている								
見直し余地	判定	〇数年内	こ見直し可能 (○余地はあ	るがまだ時間	が必要 ●弁	∜地なし			
■将来方向性【		Action)]								
事業の方向性	〇見直	[し継続 ●明	見状どおり継続	〇廃止・						
資源方向性	予算	算額 ●拡大	:〇現状 〇縮小		業務量	○拡大 ●	現状 〇縮小			

事務事業調書(通常評	価事業 事後	:評価)							
事務事業名	氏家保	保健センター 管	『理事業			1 7 1 7 1 7 1		成26年度		
担当課	健康福	福祉部 健康增	進課		担当者	藤	枝 民雄			
■事業の執行計	画【計	画(Plan)】								
	政策	02	福祉の充実と							
総合計画体系	施策	04	健康・予防・	医療体制	医療体制の充実と健康づくり					
	基本事		総合事業							
事業の目的	市民の	総合的な保健	衛生の向上及び優	捜康づくり(の推進に寄与っ	する。				
事業の概要	健康相		及び健康診査等の 自なな維持第四の					Ħ		
■事業実施結果			良好な維持管理σ) /こ&) 、 /月 [0、 经调专体	寸未粉、16倍号	<u>乗を打つ。</u>			
■争未关旭和朱	【天 旭	年度			6.5	- 	7.5			
古光井の併わ						F度	7年月			
事業費の推移		実績/当初予算 実績 総事業費 13.562				<u> </u>	6,036			
■前年度の事業		評価(Check)	13, 302		0, 8	900	0, 0	J30		
■刑干及の事末	指標		1		5年度	6年度	7年度	8年度		
	111保 区分	指標名称		単位	実績	実績	計画	計画		
指標の推移	成果	センター稼働率		%	86. 9	88	80	80		
	評価	「 ■達成. ね	既ね達成した ()多少は達	成した 〇词	を 成できず				
達成度の	н п		スー来所者が不都				めたことによ	り地域保健事		
評価と説明	説明		ノ、心身の健康づ				0772 - 21-01	7 - D - SV)K IX - T		
11 m C 100-01	1,0.7	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		()		. • • •				
見直し余地	判定	〇数年内	こ見直し可能 (O余地はあ	るがまだ時間	引が必要 ● 分	(地なし			
■将来方向性【		Action)]								
事業の方向性	〇見直	正し継続 ●明	現状どおり継続!	〇廃止・	完了					
資源方向性	予算	算額 〇拡大	:●現状 ○縮小		業務量	○拡大●	●現状 〇縮小	`		

	通常評	福事業 事後	:評価)							
事務事業名	喜連川	保健センター	-管理事業			事業開	開始年度 ¹	F成26年度		
担当課	健康福	福祉部 健康增	進課		担当者	藤	枝 民雄			
■事業の執行計	画【計	画(Plan)】								
	政策	02	福祉の充実と	安心の社	会保障					
総合計画体系	施策	04	健康・予防・			づくり				
	基本事	第 99	総合事業							
事業の目的			衛生の向上及び傾	建康づくり(の推進に寄与す	する。				
事業の概要	と、セ	ンター施設の	及び健康診査等の 良好な維持管理の					用		
■事業実施結果	【実施	(Do)								
		年度 5年度			6年	F度	7	/年度		
事業費の推移	実績	漬/当初予算	実績		美	:績		当初		
		総事業費	6, 009		91,	815	4	, 006		
■前年度の事業	分析【	評価 (Check)								
	指標	+6+	画夕 称	単位	5年度	6年度	7年度	8年度		
	区分	7日1	指標名称		実績	実績	計画	計画		
指標の推移	成果	センター稼働率		%	58. 6	66. 4	60	60		
	評価	ī ●達成、	既ね達成した (○多少は達	成した 〇遺	産成できず				
達成度の		保健センタ	マー来所者が不都	合なく利用	すできるように	維持管理に努	めたことに。	より地域保健事		
評価と説明	説明	業が充実し	ノ、心身の健康づ	くりにつな	いがっている。	雨漏り修繕の	為、屋根葺物	彗工事を実施し		
		た (R6年1	0月~R7年3月工事	₽のため休!	館)					
見直し余地	判定	○数年内	こ見直し可能	●余地はあ	るがまだ時間	引が必要 〇分	戻地なし	_		
	改善(Action)]								
事業の方向性			!状どおり継続	〇廃止・						
資源方向性	予算	算額 〇拡大	:●現状 ○縮小		業務量	○拡大	現状 〇縮/	小		